

平工業高校における読書活動推進へ向けた取組

## 1 学校の概要

- ①所在地 福島県いわき市平下荒川字中荊 1-3
- ②学級数・生徒数 18学級 637名（令和6年5月1日現在）
- ③学校図書館の蔵書数 23,618冊（令和6年4月1日現在）

## 2 読書活動推進の取組内容

- ①生徒が本に親しみやすく、使いやすい学校図書館環境の一層の充実に向けた取組

### 企画展示

月に一度、図書館入口正面の展示ケースや展示コーナーで、テーマに沿った本の紹介をしている。



図書館だよりで紹介した本の展示を行い、在校生に読書に興味を持ってもらえるように工夫している。



「図書委員がすすめる1冊」及び、谷川俊太郎氏追悼として谷川氏が書いた本の展示を行い、本が身近なものと感じられるような工夫をした。

### 図書館便り、図書館報の発行

図書館便りは月に一回発行。新着図書の紹介や企画展示、図書館のイベント情報等を中心に掲載している。また、図書館報を「ロゴス」として年に一回（2月下旬）発行。先生方のおすすめ本の紹介、図書委員の特別ページ、高校生の読書アンケートの調査結果、図書館活動の報告等を掲載している。

### 予約・リクエストの受付

カウンター付近にリクエストBOXを設置し、生徒の要望を取り入れた選書につなげている。今年度の予約リクエスト件数は21件（令和7年1月10日現在）

### 掲示板の活用

新着図書や図書館からのお知らせ、本の紹介を掲示している。

### 図書館オリエンテーションの実施

新入生を対象に国語科と連携して、例年4月に図書館オリエンテーションを実施している。図書館の利用案内を配布し、司書が利用方法や本の並び方についての説明を行う。

### 各専門分野の書架の設置

工業系の専門書を充実させている。また、当校で設置する学科ごとに、専門的に学習する分野の書架を作り、生徒にとり利用しやすい配架を行っている。さらに、課題研究等の調べ学習にも対応した選書を行っている。

### ②学校における読書を通じた読書習慣の定着を図る取組

#### 朝の一斉読書の実施

10月下旬の5日間、授業開始前の10分間で実施。後日実施したアンケートでは、全体の40.6%の生徒が以前と比べ本に対する興味が湧いたと回答した。

読書マラソン

#### 読書マラソンの実施

図書館内のホワイトボードに、クラスごとの貸出冊数の合計数を掲示。図書館便りにもランキングを毎月掲載している。

### ③読書活動の質の向上へ向けた取組

#### イベントの実施

図書館内でクリスマスに関係する本の紹介、掲示物の展示を行うなど、季節や時期に関連した各種イベントを実施している。



#### 福島県ビブリオバトル大会の参加

校内でビブリオバトル大会参加者を募り、地区大会に一名が参加した。

#### 図書委員および利用者によるしおりの作成

図書委員および利用者がデザインしたしおりを館内にて配付。

### ④その他、読書活動推進へ向けた取組

#### 公開文化祭で図書委員が作成したPOP展示

本校図書館の様子を一般の方々に紹介する情報発信として、今年度開催された公開文化祭で図書委員が作成したPOPの展示を行った。その際、来館者に良いと思ったPOPに投票していただき順位を決定した。上位2点をいわき市立図書館で展示していただいた。

公開文化祭でPOP展示



#### 保健室文庫の設置

保健室を利用する生徒の心のケアを目的として、蔵書を保健室に「保健室文庫」として設置している。文庫の選出・管理は養護教諭が行い、年に2度入れ替え。今年度は60冊の貸出を行った。

#### 図書委員の活動

委員会の仕事として、図書委員が図書館の清掃・カウンター当番を行う。カウンター当番担当時に、返却本を正しい書架に戻す作業を任せている。これにより、図書館の本の分類の方法や配架の特徴などが身に着き、自ら必要な資料を探せるようになる。また、生徒主体の図書館活動を目指し、図書委員（全36名）が5つの係のうち必ず1つ担当し、係活動を行っている。